

情報交差点・心と心の交わり

## あじまへ

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3029

祝

県大会優勝！

大宜味中学校3年 吉本恭くん

男子棒高跳び

記録

3m70cm



## 沖縄県中学陸上競技大会

10月15日（土）に石垣市運動公園陸上競技場において行われた第58回沖縄県中学陸上競技大会に大宜味中学校3年生の吉本恭くんが男子棒高跳び、1年生の平良悠翔くんが1年生男子400mリレーに出場。恭くんが棒高跳びで3m70cmの好記録を出し、県大会優勝を果たし、17日（月）、大宜味村役場に表敬訪問しました。

今年初めて棒高跳びに挑戦した恭くんは旧中学校を利用し、山城豊さん指導のもと、棒を立てることから始めおよそ2か月間、練習を重ねてきました。

大会前、ベストを尽くして地区大会の記録を越していきたいと話していた恭くん。県大会では地区大会の記録を30cm超える結果となりました。

恭くんは「大会の前、旧中学校体育館の歴代記録を見て胸に刻んでから出発した。大会ではぶっつけ本番で、いつも使っているポールとは異なる固いポールで挑み、跳ぶことができた。

1回目のジャンプでけがをしてしまったため挑戦することができなかったが、3m80cmまで自信があった。11月に東村で記録会があるので、次は記録会で頑張りたい。」と意欲をみせてくれました。

また、1年生男子400mリレーに3走者として出場した悠翔くん。4走者まで1位でバトンを繋ぎましたが、アクシデントがあり惜しくも優勝を逃しました。しかし、その走りは今後さらなる飛躍を期待させる実力をみせてくれました。今後の活躍に注目です。



### 屋上から見るやんばるの星空 ぶながやの里生涯学習講座「やんばる星見会」



10月22日（土）、大宜味小・中学校屋上においてぶながやの里生涯学習第3回講座「やんばる星見会」が行われました。

数日前まで雨の予報が出ており、中止になるのではとヒヤヒヤしていましたが、当日は少し雲が出ていたものの雨も降らず、開催決定。



講師の星みきさん



講師にやんばる星み隊の星みきさんを迎え、30名の参加者は星座早見表の使い方を教えてもらい、いざ屋上へ…。



屋上で寝転がったら観察開始です。まずはじっと星空を眺めます。すると、暗さに目が慣れていきたくさんの星が見えるようになりました。星が見えたら、星さんのお話のはじまり、はじまり～。

足の速さが自慢のペガサスが光と勝負しようとしたけれど、その速さについていけなく体の後ろ側をなくしてしまったのでペガサス座は体半分しかない話や、ケフェウス、カシオペア、アンドロメダ、ペルセウス、クジラが登場するエチオピア物語を話してもらい、秋の星座ではその星座が一度に見られることを教えてもらいました。



心地よい風の中で聞く星座のお話は耳にも心にも居心地良く、この日は流星群のピーク（の次の日）にもあたり流れ星もいくつか見ることができ、大満足の星見会となりました。



参加した大宜味小2年生の高江洲千歌さんは「ペルセウスがメビウスの頭を使って化けクジラを岩にするとところがすごいと思った。また来年もやってほしい。」と話してくれました。

継続してやってほしい、季節ごとの星座も見たいと言う声も聞かれたので、これからも続けられるようにしたいと思います。



### わくわくドキドキ一斉授業参観 村童話お話大会

10月7日（金）、幼稚園、小学校、中学校の一斉授業参観が行われました。

小学校の一斉授業参観では2、3時間目に童話お話大会が行われ、各学年から男女1名ずつが代表して出場し、低学年は童話を高学年は自分の体験をもとにしたお話を発表しました。

学校が1つになって初めての童話お話大会。これまでとは違い、聞く人も多く、いつも以上に緊張する大会となりましたが、代表者の児童たちは表現力豊かにいきいきと発表してくれました。



宮城達也校長は「低学年の代表者のみなさんは主人公やキャラクターの役になりきって話してくれた。高学年は自分の想いや考えを自分の言葉で伝えることができた発表だった。」と称賛しました。

低学年男子代表は大きな身振り手振りで役になりきり「りゅうとにわとり」をわかりやすく表現してくれた3年生の宮城泰斗くん、女子代表はホタルになりきり、その場に連れていってくれる表現で「とべないホタル」をお話した3年生の平良妃彩さんが村の代表として選ばれました。

高学年男子代表は塩屋湾のウングミでハーリーに参加したときの大変だったことや嬉しかった気持ちを力強く発表してくれた6年生の宮城敏伍くん、女子代表は組踊「花売の縁」でサル役を任せられ、最初は恥ずかしいと思いつつお客さんを笑顔にするために頑張ったことを話した4年生の宮城心美さんが選ばれました。



高学年男子代表は塩屋湾のウングミでハーリーに参加したときの大変だったことや嬉しかった気持ちを力強く発表してくれた6年生の宮城敏伍くん、女子代表は組踊「花売の縁」でサル役を任せられ、最初は恥ずかしいと思いつつお客さんを笑顔にするために頑張ったことを話した4年生の宮城心美さんが選ばれました。

平日の授業参観ではありましたが、今回も多く保護者や地域の方々が訪れ、児童生徒たちの学びの姿を見届けました。いつもとは違う教室の雰囲気、少しソワソワしていた子ども達ですが、参観されていることを力にし、いつも以上に生き生きと発表をしたり、授業に集中し、お父さんやお母さんに格好いい姿を見せてくれました。





お返事上手み〜つけた！



落とさないように慎重に…



ゆらゆら楽し〜いよ〜



ちょ〜楽しい〜♪



右に左に元気いっぱい☆



ぼくも入れて〜



がんじゅう体操、楽しいね♪

パパと一緒に、嬉しいな♥



飛ばしていくよ！



はやくはやく〜

そ〜とそ〜と



われら おおぎみエイサー隊！



私たちについてきな！



かわいい マンゴードダンス



実にきれいなフォームです



守方おっちゃん特製竹馬。おかげさまでみんな大成功！

# おおぎみようちえん うんどうかい★



走る姿も様になってきました！



俺たちメダリスト



並び勝負も金メダル！！



10月2日（日）、平成28年度大宜味幼稚園運動会が開催されました。今年には5歳児19名、4歳児11名計30名と大所帯の幼稚園。この日も入場から元気なあいさつと大きな返事で賑やかな運動会が始まりました。親子競技ではお父さんやお母さんと力を合わせてボール運びをしたり、かわいいダンスや力強いエイサーでは会場を盛り上げたり、最後まで元気いっぱい笑顔いっぱいの運動会となりました。



仲間がいれば何でもできる



平均台もなんのその♪



# 祝 国指定重要文化財（建造物） 大宜味村役場旧庁舎



10月21日（金）、大宜味村役場にある旧庁舎が沖縄県で最初期かつ現存最古の鉄筋コンクリート造庁舎として国指定重要文化財の指定に向け、文化審議会が文部科学大臣に答申しました。

大正14年に建設された旧庁舎は、国頭郡役所の建築技師である清村勉氏によって設計され、大宜味大工の金城組が施工をしました。

西洋の絵ハガキを参考にした旧庁舎は沖縄における蟻害や台風被害に対応するため。当時の沖縄ではほとんど例のなかった鉄筋コンクリート造が採用され、設計から完成までわずか7か月と短期間で作られており、勤勉で高度な技術を持った当時の大宜味大工のすごさを物語っています。

村のシンボルである旧庁舎。村民あげてお祝いしましょう！

音楽に親しみを持とう！！音楽を通して交流を図ろう♪

## 第2回 チャリティークリスマスコンサート in 大宜味村

日時：2016年12月4日（日）午後3時開演

場所：大宜味小・中学校体育館

入場料：大人 1,000円

主催 / 大宜味村チャリティークリスマスコンサート実行委員会

後援 / 大宜味村、大宜味村教育委員会、大宜味村社会福祉協議会、大宜味村老人クラブ連合会

大宜味村婦人連合会、大宜味村青年団協議会、社会福祉法人 一心福祉会

お問い合わせ：大宜味村チャリティーコンサート実行委員会

☎080-6493-0136（山川） 090-6862-8954（国吉）

☆☆・出演・☆☆

こもれば music

大宜味中学校吹奏楽部

ハピネス

## 走れ！光れ！わった～ミニ四駆！琉球大学出前講座 親子電子工作教室

10月23日（日）、村農村環境改善センターにおいて平成28年度琉球大学出前講座「親子電子工作教室 ミニ四駆とLEDを題材として」が行われました。

工学部の金城光永先生を講師に迎え、ミニ四駆にLEDの基盤を組み込み、光るミニ四駆を作るのが今回の目的です。



LEDが何かなんてわからなくても、とにかく初めて体験するはんだ付けの作業やプラモデル作成に参加してくれた親子も興味津々。

大学生のお兄さんがマンツーマンで指導してくれ、防御用のメガネをかけた子ども達はさっそくはんだ付けに取り掛かりました。

熱くなったはんだごてを怖がりながらも何とか作業を終え、次はいよいよプラモデルづくり。ニッパーの正しい使い方から学び、黙々と作業が行われました。

3時間以上の作業でしたが、一人一人の個性が詰まったミニ四駆ができ、最後はコースを使ってのレース。コースアウトしたり、逆走したりしましたが、自分で作ったミニ四駆が格好良く走る姿を見てどの子どもも目を輝かせて喜んでいました。

講座に参加した大宜味小学校6年生の平良琉翔くんは「初めてミニ四駆を作った。LEDもちゃんとして、ちゃんと走ったので良かった。琉大生のお兄さんが優しく教えてくれたのでわかりやすかった。」とこの日の体験を振り返りました。

## 地産地消、シークワサーを給食で味わう 大宜味村シークワサー産地振興協議会より贈呈

10月24日（月）、大宜味村シークワサー産地振興協議会長の宮城功光村長から、給食センターにシークワサー原液60kgが贈呈されました。

これは給食がなかった9月23日に給食センター職員が村の苗圃から収穫したシークワサーを原液にしたもの。

給食ではサラダのドレッシングにしたり、料理に加えたり、ゼリーやジュースにしたりと多様に使うことができ、今回贈呈されたシークワサー原液は学校給食の約1年分にあたるそうです。

シークワサー産地振興協議会では地産地消、食育に取り組んでおり、学校給食で使ってもらおうと今回の贈呈となりました。

給食センター所長の瑞慶山真吾さんは「職員で頑張って収穫したシークワサーをこのような形で頂けて感謝しています。村の特産品であるシークワサーを学校給食に活用することで、子供達には少しでも、大宜味村はシークワサーの里なんだと感じてほしい。大切にに使わせて頂きます。」と喜びました。







## 「しまふとうば」ぬくとう 10



うみがーみー

大宜味村役場旧庁舎が国指定の重要文化財へ

大宜味村にまたひとつ大きな宝物ができました。国指定の文化財は5件目になります。（喜如嘉の芭蕉布、平良敏子氏、田港御願の植物群落、塩屋湾のウングミ、そして今回の大宜味村役場旧庁舎）

旧庁舎は建設時から今日まで大宜味村の歴史と深く関わっています。大宜味村史（通史）を紐解いてみましょう。

明治44年に当時塩屋にあった村役場が大宜味に移転されたが、移転に際して村を北と南に分けるとい分村問題に発展するほど大きな「事件」になり、警察が仲裁するなどして役場の移転が決まるわけですが、幾つかの条件が付されました。その一つに「役場新築に関する費用及び敷地代の五分の四は北方より寄付すること」があります。経済不況の時代に建設費用の工面は容易ではなかったようです。役場建設までは15年かかりましたが、その間は大宜味尋常高等小学校の一角に役場をかまえていました。この15年と言う年月が歴史の節目になりました。塩屋から移転直後に役場の新築をしていたら間違いなく木造になっていたはずで

鉄筋コンクリート造りの旧庁舎を設計した清村勉氏は大正9年に当時の国頭郡技手として招聘されその後各地で鉄筋コンクリート造りの建築に関わっています。国の重要文化財に指定される建物を設計した清村勉氏と設計通りに施工できた大宜味大工の技は高く評価されます。が、その前に当時殆ど例のない鉄筋コンクリート造りの村営の質屋（大正11年）や役場庁舎（大正14年）を造ることを決めた当時の村のリーダーの素晴らしい英断があります。まさに「進取の気風」です。そして時が流れ昭和47年、現在の役場庁舎の完成に伴い、旧庁舎となった建物を古いからと壊すことなく残す判断をした人々にも感謝しなければなりません。まさしく文化村の心情です。

旧庁舎の国指定重要文化財の報に接し、改めて旧庁舎内部を見渡していた時、先人からの問い掛けが聞こえた気がしました。村民性と言われる「進取の気風」、村是と言われている「人材を以て資源と為す」をどのように捉え実践しているのか、そしてどのようにして後世に繋いでいくのか、と。

### 今月の生きもの

### オキナワミナミサワガニ：サワガニ科

よいしょ、よいしょっと♪あらあら、こんばんは～！

私、オキナワミナミサワガニです。何をそんなに頑張っているのかって？実は私、お腹でふ化させた子ガニたちを運んでいるところなの。私たちは普段溪流沿いの森の中で暮らしているの。今の時期はたまに道に出てくることもあるけれど、私たちは子ガニを無事に沢まで届けたいから優しく見守って。



### 11月の行事予定

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 1日（火）区長会                        | 12日（土）2016 ツール・ド・おきなわ ～ 13日                         |
| 3日（木）文化の日                       | 13日（日）しまんちゅ芸能                                       |
| 5日（土）県広域地震・津波避難訓練               | 19日（土）県立図書館移動図書館（改善センター）<br>国頭地区ミニバスケットボール交歓会 ～ 13日 |
| 6日（日）わんぱく体験団⑥修了式                | 23日（水）勤労感謝の日  |
| 11日（金）秋の遠足（幼稚園）<br>大宜味文化祭 ～ 13日 | 24日（木）大宜味小修学旅行 ～ 25日                                |
| おおぎみ展 ～ 13日                     | 26日（土）沖縄県民体育大会（南部地区）～ 27日                           |

まだまだ暑い日が続く、冬の到来どころか秋の訪れも感じられない毎日です。本州ではそろそろお鍋の季節なのに、まだ鍋を食べる気がおきません。というか、野菜が高すぎてお鍋の材料が揃えられない今日この頃です(T\_T)